

**ジョリパット650シリーズ  
マイルドプラスターランダム仕上げ  
施工の手引き**

**平成12年7月作成**

**アイカ工業株式会社**

**化成品開発第二部**

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリパットシーラー JS-410	塩化ゴム系 1液型溶剤透明シーラー	15kg石油缶	75~100㎡/缶
主 材	ジヨリパット650シリーズ 標準色 JP-650 JP-650T ( ...数字 ) 特注色 JP-650 ( ...英字、 ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約 7㎡/缶

< 主な施工道具 >

- ・ 金ゴテ ( 剣先ゴテ )

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ ( 平滑 ) として下さい。

## <マイルドプラスターランダム仕上げ施工方法>

### 1. シーラー塗布

配 合	JS-410	15kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。  
3時間以上48時間以内

### 2. 主材 下塗り

・ジョリパットを無希釈で1.0kg/m<sup>2</sup>となるよう  
金ゴテにて平滑に塗布する。

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

### 3. 主材 配り塗り

・ジョリパットを約2kg/m<sup>2</sup>となるよう金ゴテにて塗布  
する。

### 追いかけ(5分以内)

### 4. パターン付け

・配り塗りしたジョリパットが乾燥しないうちに、金ゴテ  
のエッジ部分に軽く力を入れ、コテを少し壁面から浮か  
すような感覚でジョリパットを扇状塗りのばしてパター  
ーン付けを行う。(図-1)  
・扇状の様子が規則正しくそろわないよう気を付ける。  
(図-2、3)

### <施工のポイント>

- ・ 壁面に対しコテの片側を少し浮かすようにして、コテを滑らせパターンを付けます。

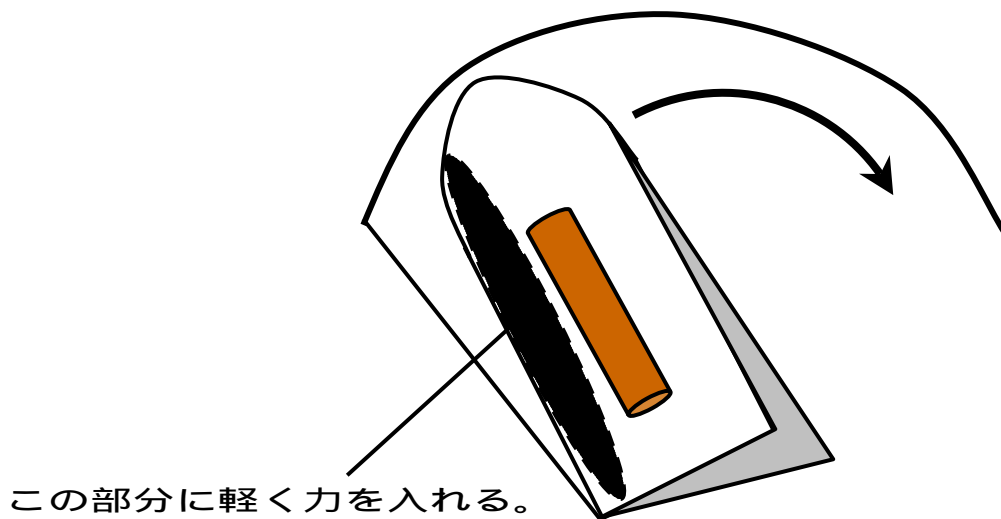


図 - 1

- ・ 扇状の様子が規則正しくならないよう(図 - 3)、パターン付け始めのコテの角度を変える。

下図のような順番でパターンを付けます



図 - 2

半径10cm ぐらいの扇を描くようにランダムにパターンを付けます。

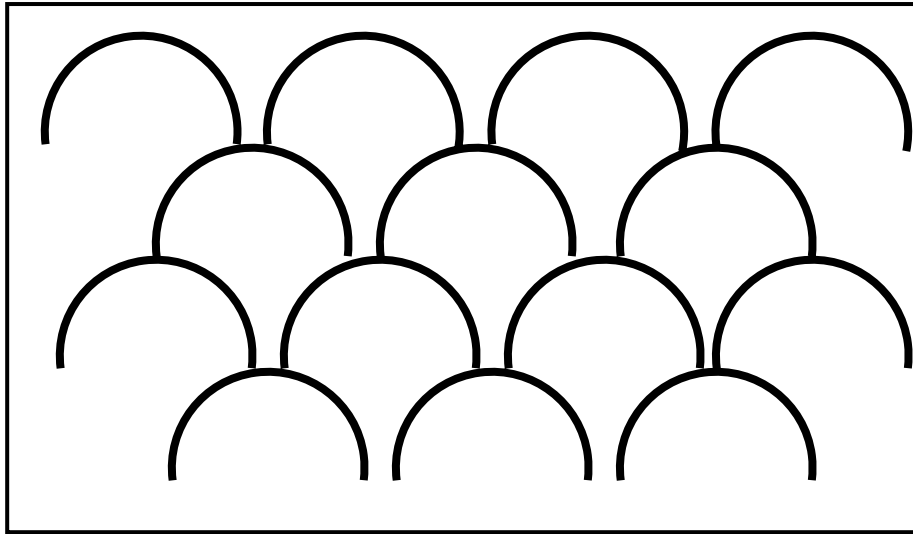
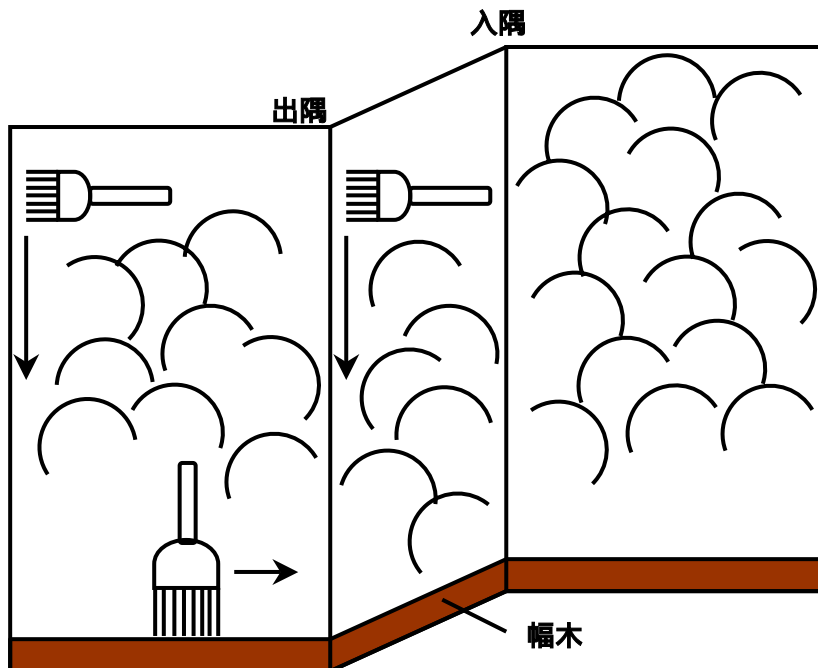


図 - 3

### 入り隅、出隅の処理方法

- ・ 入り隅や出隅、幅木のちりは、ジョリパットが乾燥する前に水を浸した刷毛（平刷毛など）で押さえる。（図 4）



刷毛で押さえる工法

図 4

### < 施工の注意事項 >

- ・ 塗布量が少ないと透ける場合があります。十分注意して施工して下さい。
- ・ コテの大きさや形状によってパターンは多少異なります。
- ・ 何度もパターンの手直しをすると、ジョリパットが乾燥して皮張りをおこし、仕上がりが悪くなるため、速やかにパターン付けを行って下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。  
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)

以 上